



[漫画] 天道まさえ

Comic by Tendo Masae

[原作] 一年新 [キャラクター原案] しりー

Story by Hitotose Arata / Original Character by Sizi

THE COMIC ONE

人食いダンジョンへようこそ！ [THE COMIC 1]

[Published by KILL TIME COMMUNICATION]

THE COMIC 1

試し読み版

ワルキリコミックス

CONTENTS

---

005 — 第1話

063 — 第2話

095 — 第3話

123 — 第4話

161 — 第5話

185 — 第6話

---



Comic by Tendo Masae  
Story by Hitotose Arata / Original Character by Siro



あっ

あん

あん

ひい

あっあ

村人から

お前も不幸だな  
唯一の家族の父親が  
死んで…今は…



あっあ

村の共有財産だものな

ダリア

この村じゃあ身寄りの  
ない娘を養う余裕なんて  
ないんだ

こーしてやってるかわりに  
村長のとこで飼ってやってんだ  
ありがたく思え

なんだ不満なのか？  
ならさっさと誰かの  
嫁にでもなれ！

お前なんか嫁に  
欲しがらる男なんて  
いないけどな  
ああ…村はずれの

古宿屋のあいつなら  
お似合いかもな  
嫌われ者同士  
そっ…

きやあ

半分…  
魔族の子のあいつならな



第1話

君は『地下迷宮の支配者』

と聞いたらどんな者を

想像するだろうか？





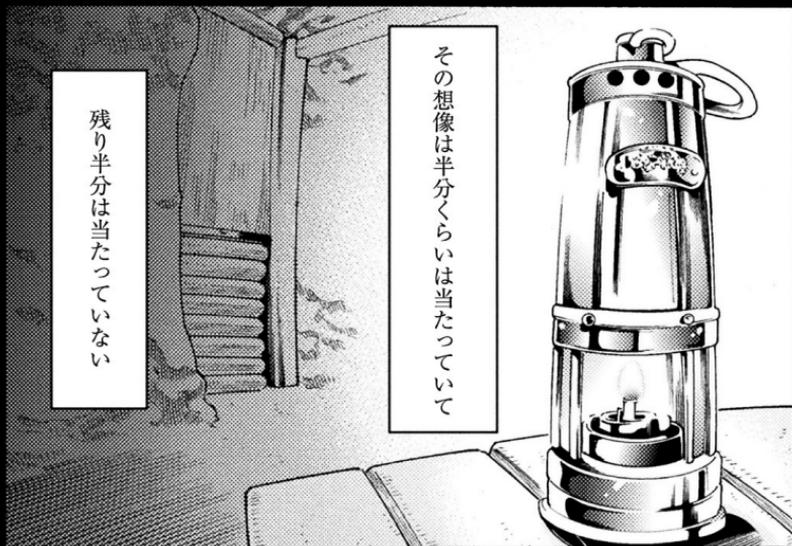
迷宮の奥に閉じこもり  
魔界からモンスターを放つ

魔王？



トラップの研究に余念がなく  
邪悪な研究にいそしむ

魔術師？



その想像は半分くらいは当たっていて

残り半分は当たっていない



なぜ僕が  
それを答えられるか  
というと

僕自身が  
地下迷宮の  
支配者だからだ



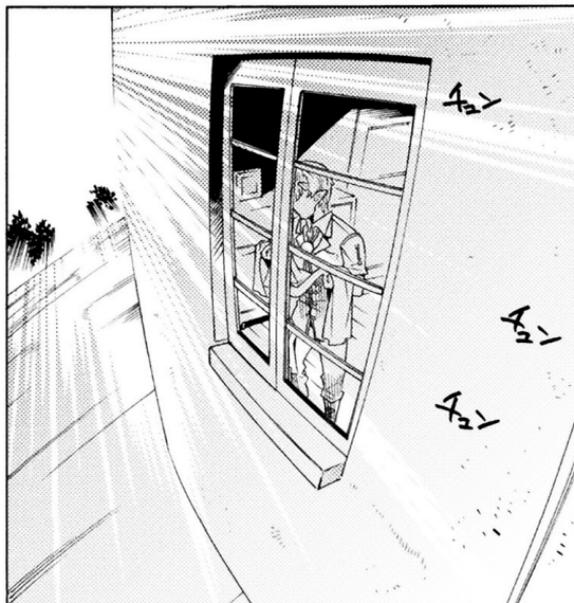
一年前までは  
こんなことに  
なるなんて  
思ってもいなかった



人生は波乱万丈

…さあ哀れな犠牲者よ  
人食いダンジョンへ  
ようこそ！

誰にとつても  
一寸先は闇だ



アスタルテ

昨晚あんなに  
いたしましたのに  
元気なのは  
よいことですわ

よしっ

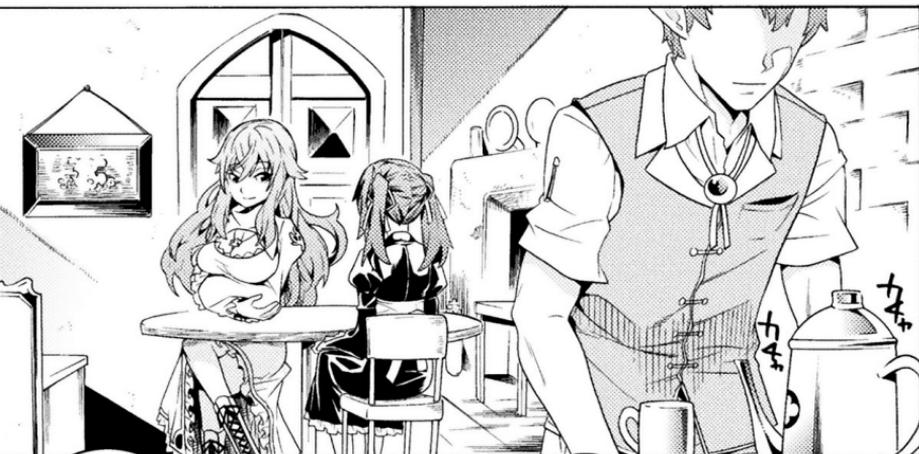
うっうるさいなあ  
店の準備するため  
だよ!!

うっう

エリオット様  
お早い朝ですね

うっう





つまり鉱山の開発が  
進み鉱山への道の  
途中にあるこの宿が  
邪魔に：

そこで傭兵達に  
危険な動物を退治するとき  
まとめて事故死として処理  
させよう…

僕が死ねば  
他の村人が個々に  
店を出せるだろう  
からね

はい…

エリオットさん…

ダリアさん  
あなたなんでここに？  
その話をしたら村での立場は  
危くなるのではなくて？

その…

カッ





ダリア:  
そうなの?



村のみんなからは  
ひどいことばかり聞いてたけど  
実際に会ったらいい人だったし…

お父さんが死んでから  
みんな私に対する扱いが  
変わったけど…

エリオットさんだけは  
いつも通りに接して  
くれたから…

エリオットさん…

この村には  
もういられない  
でしょうし…

この子を抱いて  
おしまいなさいな

ふん

あらあら

ちょっと  
いきなり何  
言い出すんだよ

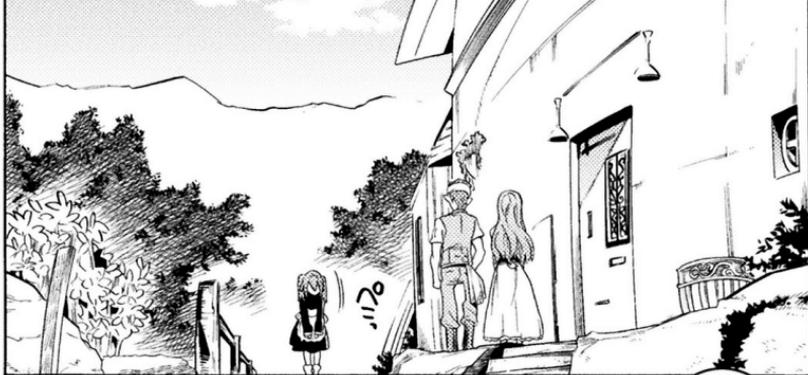
この村からは逃げないと…  
今すぐには無理だ  
今日一日は準備して  
明日の朝早く村を出よう…

ダリア…君も来るかい？

うん







次の日…

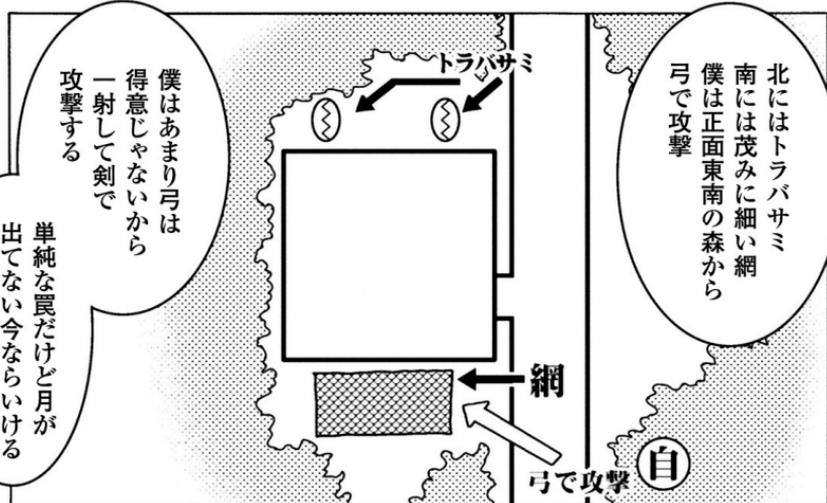
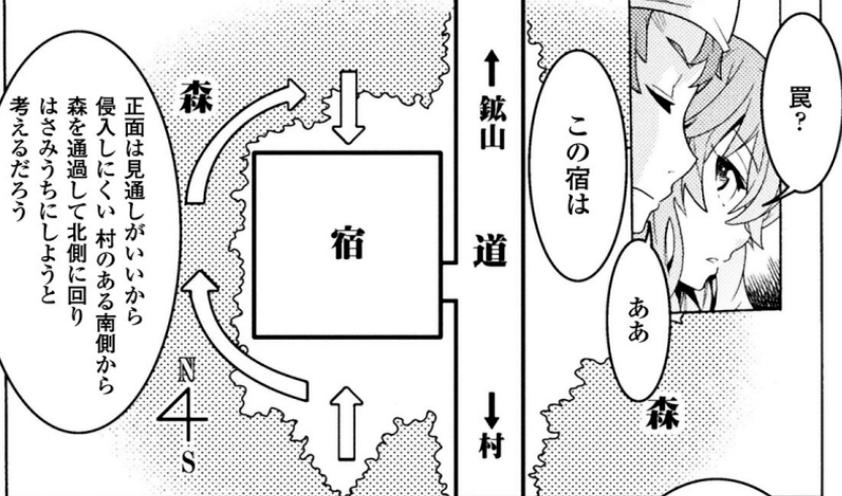
あの炎…村が  
やられてる  
予想が的中したな…

そうですね 傭兵達が  
村長を裏切って  
村を襲ってますね

ここも襲われる  
可能性が高い

罫を張るといって  
よかった





敵の数は不明だけど  
アスタルテ君は  
どの程度戦える？

その気になれば  
傭兵程度なら  
皆殺しにするのは  
簡単ですが…

エリオット様にはまず  
人を殺すことに慣れて  
もらわなければいけません



……



自分を殺そうとする  
相手に情けをかけられるほど  
僕は強くないよ



すばらしいですわ…



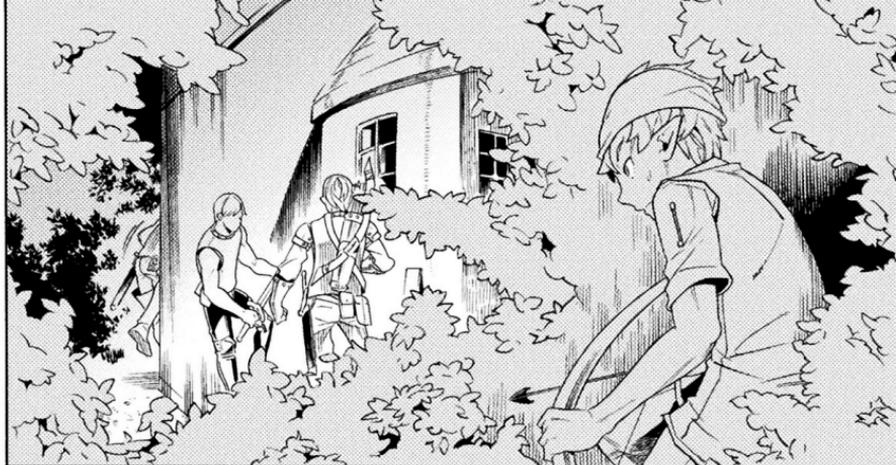
見てください  
よい炎です！





さっそく獲物が  
きましたわ

アスタルテ...





ぎゃあっ

くそお

うおおおっ



がはあっ

一歩間違えば

死んだ…目の前…人が死んだ…

死んでいたのは僕だ…

初陣としては  
たいしたものですよ

はあ  
はあ

はあ

はあ



エリオット様…

ああ…ありがとうございます

覚えておいてください  
あなたは倒れてはいけません  
このように罠を張り巡らし  
情報を知ること敵を倒すのです

人を殺して喜ぶことと人を殺せるようになること  
間には大きな差がある

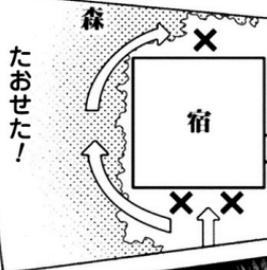
ただ…なんだ…

！！  
っ

この高ぶりは…



人を殺してしまった  
とらうのか…



自分の立てた  
作戦どおりに  
敵が動き

魔族の血の

せいなのだろうか…





いてえ…  
死にたくねえ  
助けてくれ



ぐあっああ

くそお

かあ

かあ



助けて…

なら知ってることを  
教えて頂戴  
教えてくれたら

わかったのは傭兵は10人程度  
採掘権を横取りしたい  
誰かの差し金で  
依頼を受ける振りをして  
村を襲ったこと

村長が僕にしようと  
していたことと同じことが  
起きたのだ



動けるようにしてあげるわ



ダリアは！

いや村長の家の娘達はとうなった？

…その…む…



死にましたね

くっ



心配されるのはわかりますがまだ7人の敵がいます

とりあえず2人の死体を宿の中へお願いできますか？



何をする気？

今から実地でお教えすることがあります

ああ

あっ

裏口にいた男か

多少なりとも

あっ

手足の腱を切られてるな...それに...薬が魅了の呪文でもかかっているのか

戦力は充実させておきません

...と...

ああっ

んはあ♡





魔力の流れを感じ

何をしようとしてるか、自分の中に流れてくる

彼女の膣内に貯めこまれた魔力が

傭兵のそれに流れ込み浸透していく

傭兵の精神が  
崩れていくのが

感覚的に  
理解できる

快楽に埋め尽くされ

思考能力や

自分を守ろうとする  
本能が

何かに

塗りつぶされていく

きてっ！

来なさい私の中に  
ぜんぶ！全部  
解き放って！



人間の末期の射精は何度受けても素敵…

アスタルテ…

これが人を墮落させ  
魔物へと変えるやり方の  
一つです





あがっ

傭兵やってて  
女を犯す時が  
一番最高だな

そういえば  
あの若い娘は  
もったいなかったな

乱交の途中で  
逃げた奴か…まああの  
傷じゃ生きてねえだろ

あがああ  
あああ…

傭兵というより  
オレ達半分盗賊  
みたいなものだけどな  
はははは

あっ

ひあっ

わんわん

ワーウルフだ！

ガッ



うわあああ  
くそお

ぎゃあ

何だ!?

あの中に  
ダリアはいるのか?  
大丈夫だろうか…

家の中は全滅  
先ほど魔物にした  
ワーウルフも  
使い潰しました

あと…

馬小屋の中に  
あの娘を見つけました





ダリアっ



エリオットさん…

あ



もう喋らないで！  
今血止めを

いい



ごめんなさい…

あの傭兵たち…



エリオット様…



人としては…



その娘はもう  
助かりません…

何をすればいいんだ？



お早い決断です  
先ほど私がしたことを  
覚えておられますね？

今からこの娘を犯し  
命が消え去る前に  
精神を砕き

魔力を注ぎ込んで  
魔族に変え  
あなた様の

下僕にするのです

アスタルテの言葉は  
意外なほどすんなりと  
受け入れられた…

あ  
かはっ

どんな手段であれ  
僕の望む結果を  
得るには今のところ…

それ以外に方法はない

この丸薬を娘に  
エリオット様の  
口で噛み砕いてから  
飲ませてください

ダリア今から君を  
僕の下僕にする…これは  
僕が勝手にやることだ

拒否はさせない

エリオットさん…  
わたし…汚れて…



いいから  
僕のものになれ！



さあ…これを  
飲んで…

ん…



痛みはあまり感じない  
でしょうが彼女の残り  
時間は長くありません

さあこの娘を犯して  
絶頂に導いてください

ぶっつけ本番ですし  
成功率は高いとは  
言えません





今から君を犯す  
ぐちゃぐちゃに  
何もわからなくなるくらい犯す  
だからすべてを僕にくれ



あ…はずかし…



エリオット…ご主人様…  
わたしを…犯して…っ



…はい…

あなたの…ものにして  
ください…



あん

あ



あっ



あ

自分自身の魔力の存在を唐突に知覚した

その時!



いや

理解したと言っても  
いいかもしれない

もっと魔力を高めて  
瞳内に叩きつけたい

蹂躪したい！

塗り替えて  
しまいたい！！

うおおおお



あっあ

あっ

あん



血筋

—— 半分に薄まっているとはいえ…流石はあのお方 ——



くちゅくちゅ

くちゅくちゅ

さあ…ダリア…

もっと淫らにもっと奔放に  
あなたはもう自由なの  
村の掟や常識は  
すべてなくなったわ

我慢しなくていいの  
あなたが望んで  
いたことを  
解き放って

口を開いて  
思っていることを  
すべて言葉にしなさい

……  
わたっ  
わたし…っ

気持ちいいの！  
ご主人様の  
村長さんより  
村の男たちより  
傭兵たちより

そ…それに…

村長の娘はわたしのこと嫌ってた  
彼女の旦那がわたしを  
性処理に使うから  
比較されてるみたいだって

お姉ちゃんみたいだって  
憧れてたのに…わたし  
あんな人に抱かれたく  
なかったのに…

…お父さんが死んで  
村の男たちに犯されて  
泣いていたときに…

慰めても  
くれなかった！

粉屋の子も！  
鍛冶屋のおじさんも！  
みんな私を抱いた後  
物扱いして

女の人たちは  
みんな私を馬鹿にして

でも…  
あなたはそれを少しだけ  
楽しんだんじゃない？

あなたたちより  
私のほうが魅力的だって

好きで…好きで  
そうなったんじゃないのに！

みんな締めりがいいって  
そんなの知らないよ！  
他の人のことなんか

いつからか  
気持ちよくなってきたんだね

わたしの体全部使われたお尻まで  
気持ちよくなんなかったのに  
気持ち悪いはずだったのに



ごめんなさい  
ごめんなさいいいい  
わたし悪い子ですっ いけないこと  
なのに気持ちよくなって



ご主人様に抱いてほしいって  
犯してほしいってずっと！  
無理やり犯して  
ほしかったのおおっ！！



ダリア 僕のものになれ  
人間なんてやめて  
僕の下僕になれ  
お前は一生！！

僕の  
下僕だっ

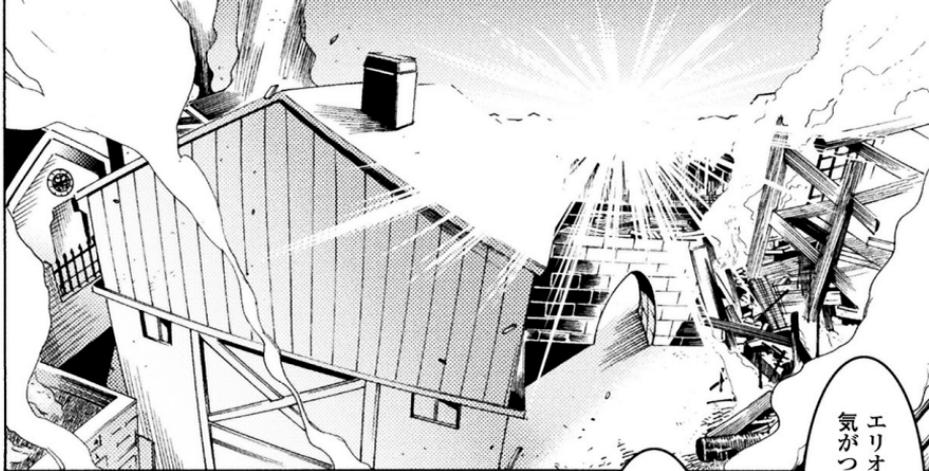


して…もっと…あなたの  
もの…

くぐぐぐ

あああああ





エリオット様  
気がつかれましたね



まだ目を  
覚ましません

…彼女は？



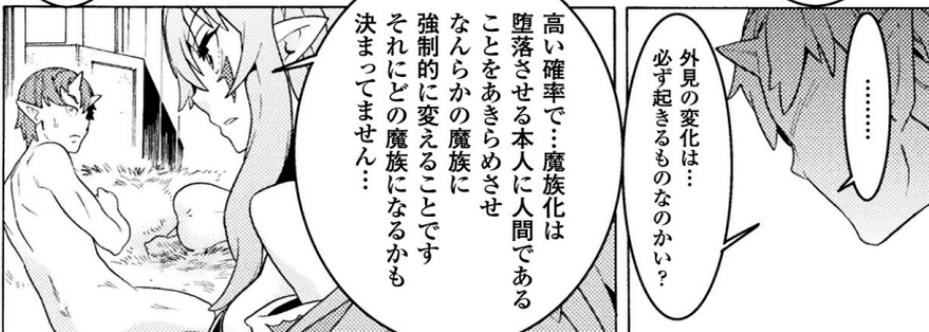
魔法を使う訓練を  
していたとはいえ  
初めての儀式ですから…



魔族として  
覚醒した場合 外見に  
変化が現れることが  
普通なのです

…まだ  
目立った変化は  
ありません…

失敗した可能性も  
あります…



……

外見の変化は…  
必ず起きるものなのか？

高い確率で…魔族化は  
墮落させる本人に人間である  
ことをあきらめさせ  
なんらかの魔族に  
強制的に変えることです  
それにとの魔族になるかも  
決まっています…



もしかしたら失敗…  
したかもしれない…



ダリア…



ダリアっ!!  
僕がわかる？



名前…

エリオット様…

村人傭兵とも全滅…

わたしのマスター

ダリアは助けられたみたいだが…

僕はまだ厳しい状況に立たされていた…



**闘** **ら** **ヒロイ** **満** **載** **が** **!!!!**

バトルあり笑いあり  
 お色気ありで360度  
 死角なしで全包围中!!!

閲覧 **無料**  
ALL FREE  
 登録 **不要**  
REGISTER FREE

新作書き下ろしコミック、**ゾクゾク更新中!!!!**

PCでスマホで  
**無料で読み放題**



スマホ版も公開中です!!!

今すぐ公式サイトにアクセス!



<http://www.comic-valkyrie.com/>  
Windows・Macを初めとするPCブラウザおよびiPhone・Android端末等でご覧いただけます。